ゼンオン ミュージックベル

タッチ式：カラー8音／カラー20音／ゴールド27音
ハンド式：カラー8音／カラー20音

このたびは、ミュージックベルをお買い上げいただきありがとうございます。

取扱説明書

●ご使用前にこの 取扱説明書 をお読みいただき、正しくお使いください。
●お読みいただいた後は、保証書と一緒に大切に 保管 してください。

1.特　長

■タ　ッ　チ　式：柄の部分を押したり、叩くことにより演奏法が多様になり。
音の表現力も著しくアップしました。

■ハ　ン　ド　式：従来のカラーベルより少しコンパクトですが、ベルの広がりにより、パワフルな音が楽しめます。

2.保証とアフターサービスについて

《 保証書の記載内容のご確認と保存について 》

この商品には保証書を別途添付しております。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証書に記載されている内容により修理いたします。
内容によっては有料修理の場合もあります。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店、または、当社サービス窓口にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料にて修理いたします。

■アフターサービスについてのお問い合わせ先

その他アフタサービスについて、ご不明の点は、まずお買上げ販売店にご相談ください。

■修理を依頼される時は

修理を依頼される時は、お手数でも、次のことをお知らせください。

■機種名
■故障状態をできるだけ詳しく
■ご購入年月日
■ご住所、ご氏名、電話番号

※保証書は日本国内に限って有効です。

3.安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、必ず保存してください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守ってください。

●本書では、危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

●本書で使用する絵表示は、次のような意味です。

	警告・注意 を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	禁止の行為 であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

⚠ 注　意

	●機器を分解、改造しないで下さい。
	●機器に異物（金属など）、液体（水、飲料など）を入れないで下さい。
	●雨中や高温、多湿、水気の近くなどでは使用しないで下さい。
	●機器に強い衝撃を加えないで下さい。
	●機器に火気を近づけないで下さい。
	●取り扱いによっては思わぬけがをする場合があります。
	●機器に異常を感じられた場合は、当社サービス窓口にご相談下さい。

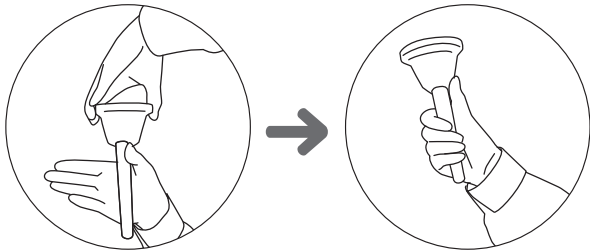
4.ミュージック・ベルの基本奏法

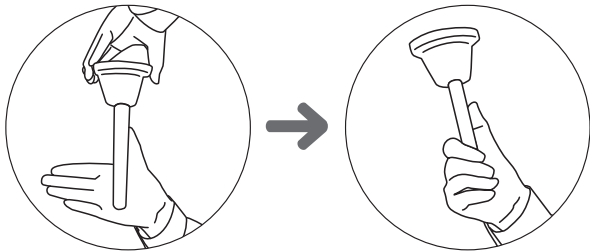
ミュージック・ベルの奏法はどなたにも容易に演奏を楽しむことが出来ます、演奏による表現力をアップするためにはやはり正しい奏法を身に付けることが大事です。

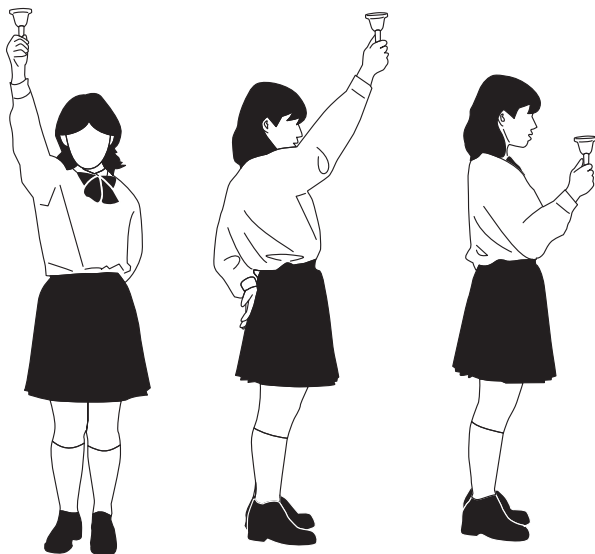
■ミュージック・ベルの握り方

ミュージック・ベルの握り方は、子供と大人では手の大きさが異なるために多少の違いがあります。

子供(手の小さい人)の場合:5本の指でハンドルをしっかり握るようにします。親指はハンドルと平行になるように握ります。
残りの4本の指でハンドルを握って固定させます。

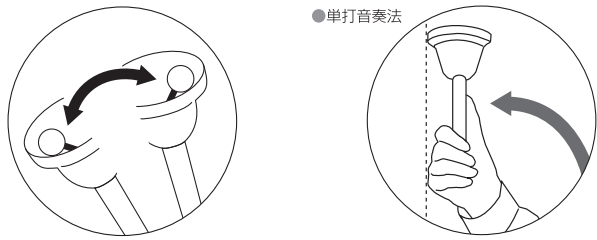
●子供(手の小さい人)

大人の(手の大きい人)場合:4本の指で握るようにします。親指はハンドルと平行になるようにし図のように、小指はハンドルにかからない位がよいでしょう。

●大人(手の大きい人)

■姿勢

ミュージック・ベルを正しく握り、楽な姿勢のまま背筋を伸ばします。斜め前方にミュージック・ベルを差し上げます。これが基本姿勢になりますが、早い曲を演奏するときはひじを体につけて演奏し、演奏する人や曲に合わせて工夫してください。

●基本姿勢(正面)　●基本姿勢(横)　●早い曲

■ミュージック・ベルの振り方(奏法)

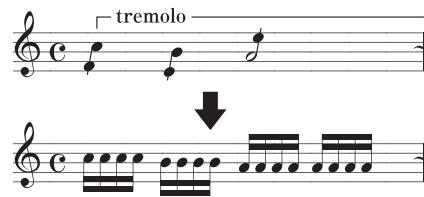
ミュージック・ベルは、クラッパーをベルにあてるように振ると音がでます。
音をだすためには次のような奏法があります。

●単打音奏法

○単打音奏法(釘打ち奏法、1音打ち奏法)

かなづちで釘を打つ要領で手首を使い、ベルが地面に対して垂直になる位置で止めます。

○トレモロ奏法

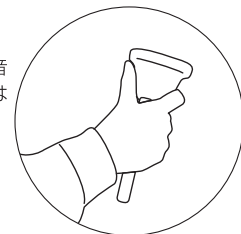
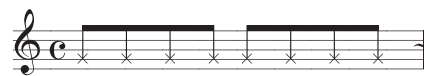
ベルを細かく振って、連打音で演奏する方法です。
トレモロ奏法のときは、ベルを細かく左右に振ります。
さよならのバイバイをする要領です。

《トレモロ奏法の例》

※実際には曲に合わせ、適当に細かく振ればよい。

●トレモロ奏法

○ミュート奏法

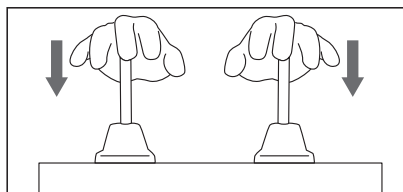
ベルの部分を指で押さえて持ち、"カチ、カチ"という音を打楽器と同じ効果で使う奏法です。使い方によってはおもしろいアンサンブル効果が得られます。

《ミュート奏法の例》

●ミュート奏法

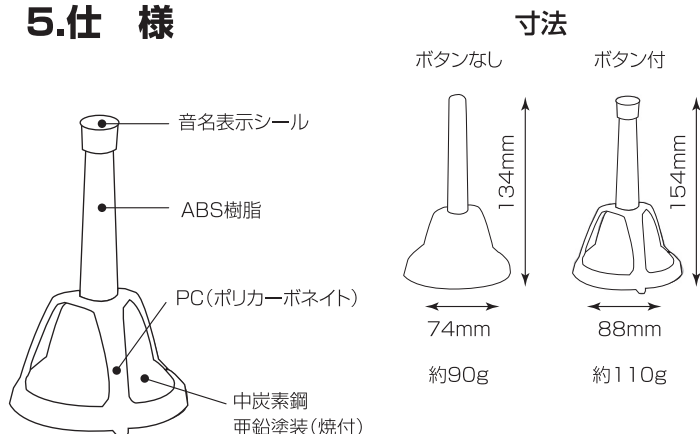
○音の切り方

･ミュージック・ベルは減衰音が短く、ほとんど音を切る必要はありません。
･不用の音を出さないようにするときは、ベルの部分に指や手を当てるなどします。

■タップ式ベルの奏法

ベルを演奏台(テーブル等)の上に置いたまま、柄の部分を叩いて音を出します。

柄を握らない為、早いテンポの曲も演奏し易くなります。

アルペジオやトレモロ表現が容易に出来ます。

5.仕　様

発売元
ZEN-ON
ZEN-ON Music Company LTD Since 1931
㈱全音楽譜出版社　〒161-0034　東京都新宿区上落合2丁目13番3号　TEL.03-3227-6270(代)　FAX.03-3227-6276
No.T-0005_01